

日本皮膚科学会 第238回 熊本地方会  
熊本大学皮膚科・形成外科教室創立100周年記念地方会

# 学術講演会演題

期日：令和5年9月3日(日)

午前9時30分～

会場：ハイブリッド開催

くまもと県民交流館パレア 10階  
パレアホール  
熊本市中央区手取本町8番9号

## 日本皮膚科学会熊本地方会

〒860-8556 熊本市中央区本荘1丁目1番1号  
熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再建学講座内

TEL 096-373-5233

FAX 096-373-5235

---

※ 現地参加・Web参加に関わらず事前登録による受付をお願いいたします。

---



ヒト化抗ヒトIL-23p19モノクローナル抗体製剤

**イルミア**<sup>®</sup> 薬価基準収載  
皮下注  
**100mg**シリンジ

ILUMYA<sup>®</sup> チルドラキズマブ(遺伝子組換え)注射液  
生物由来製品 劇薬 処方箋医薬品\* \*注意-医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売元 [文献請求先]

**サンファーマ株式会社**

東京都港区芝公園 1-7-6

お問い合わせ先

くすり相談センター

TEL:0120-22-6880

2021年9月作成

## 聴講について

第238回熊本地方会は COVID-19 感染推移の状況をうけて現地と WEB のハイブリッド開催とさせていただきます。当地方会へのご参加には現地参加、WEB 参加問わず事前登録が必要です。会員の皆様にはご不便をおかけいたしますが何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

また、WEB 参加による演題の視聴にあたっては、Zoom を使用いたします。事前に Zoom 公式ホームページ <https://zoom.us/download> にアクセスのうえ、アプリケーションをダウンロードしていただきますようお願いいたします。Zoom アプリケーションは頻繁にアップデートされますので、すでにダウンロードをお済ませの場合にも必ずアップデートをお願いします。バージョンが古いと視聴できない場合があります。

事前登録を完了されましたら当事務局よりミーティング ID とログインパスワードを送付いたします。当日のアクセス集中によるサーバーダウンを避けるため、ご視聴の際に使用されるデバイスは 1 台に限定していただくようお願いいたします。

なお、当日は開始時刻15分前の午前 9 時15分からログイン可能です。開始までの間、質疑応答の方法などをスライドでご案内いたしますので、お早めにログインをお願いいたします。

### 1. 会場参加される会員様へ

#### ◆参加受付

会場にて受付を行います。専門医の単位取得を希望される場合は、13:15までに受付をお済ませください。必ず日本皮膚科学会会員証をご携行ください。

参加費：熊本地方会会員 1,000円 非会員 5,000円

### 2. WEB 参加される会員様へ

※情報漏洩防止のため、日本皮膚科学会会員であり事前登録をお済ませの方に限ります。

#### ◆参加受付

事前参加登録制

登録期間：8月14日(月)～8月27日(日)

登録方法：事務局よりメールにて事前登録用の URL をご案内いたします。

URL: [https://app.payvent.net/embedded\\_forms/show/64bdcc1aa83eff7aeb295536](https://app.payvent.net/embedded_forms/show/64bdcc1aa83eff7aeb295536)へ

アクセスしていただき、案内にしたがって必要事項を入力し、登録をお願いいたします。事務局より8月28日(月)(予定)に当日のミーティング ID とパスワードをお知らせいたします。

参加費：熊本地方会会員 1,000円 非会員 5,000円

クレジットカード等のオンライン決済が可能です。

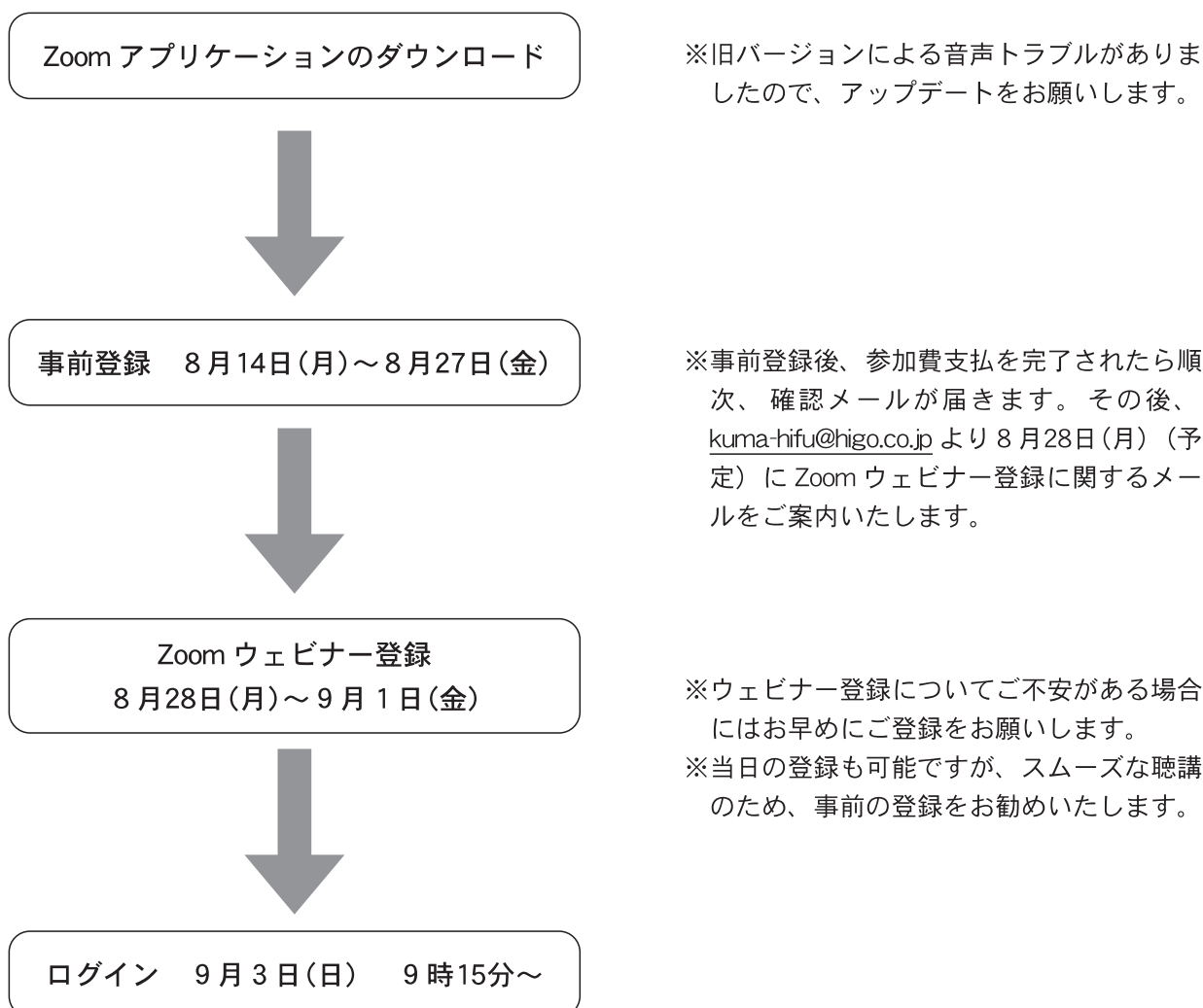


事前登録用二次元コード

## ◆トラブルが生じた場合

サーバーダウンなどのトラブルが生じた場合にはその旨を事務局が日本皮膚科学会に報告いたします。定刻までにログインできなかった場合でも、まずはログインしていただきログイン履歴を残していただきますようお願いいたします。ログイン履歴は事務局から日本皮膚科学会に届け出ますが、単位認定の可否については日本皮膚科学会の判断となります。アクセス集中によるサーバーダウンを回避するため、ログインするデバイスは1台限りとし、お早めにログインしていただきますよう重ねてお願い申し上げます。事前登録を行ったのにも関わらずログインができなかった場合は、地方会終了後すみやかに [kuma-hifu@higo.co.jp](mailto:kuma-hifu@higo.co.jp) へメール連絡をお願い申し上げます。

## ◆WEB 聴講の流れ



\*質疑応答の際に支障がございますため、Zoom ログインの際には本名を表示していただきますようお願いいたします。

## 新専門医制度における単位取得について

単位が付与されるためには、受講履歴の取得が必要です。受付時間までに受付またはログインし、受講履歴を取得してください。受付時刻を過ぎた後に受講履歴を取得することはできません。

WEB視聴による場合にはログイン、ログアウトの時間が履歴として残りますので、講演の終了までご視聴いただきますようお願いいたします。

### 一般演題

取得単位数 1 単位（皮膚科領域講習）

受付時間 14:05まで

※講演開始直前はアクセスの集中が予想されます。お早めにログインをお済ませください。

学術集会及び学会機関紙での発表の際、COI（conflict of interest）事項の自己申告が義務付けられており、熊本地方会におきましても発表の際に COI 開示が必要となります。

発表内容の一部あるいは主要部分に関連して開示すべき利益相反関係にある企業・法人組織や営利を目的とした団体の有無につき発表のスライドに必ず明示して下さい。

様式1B

## 日本皮膚科学会 COI 開示

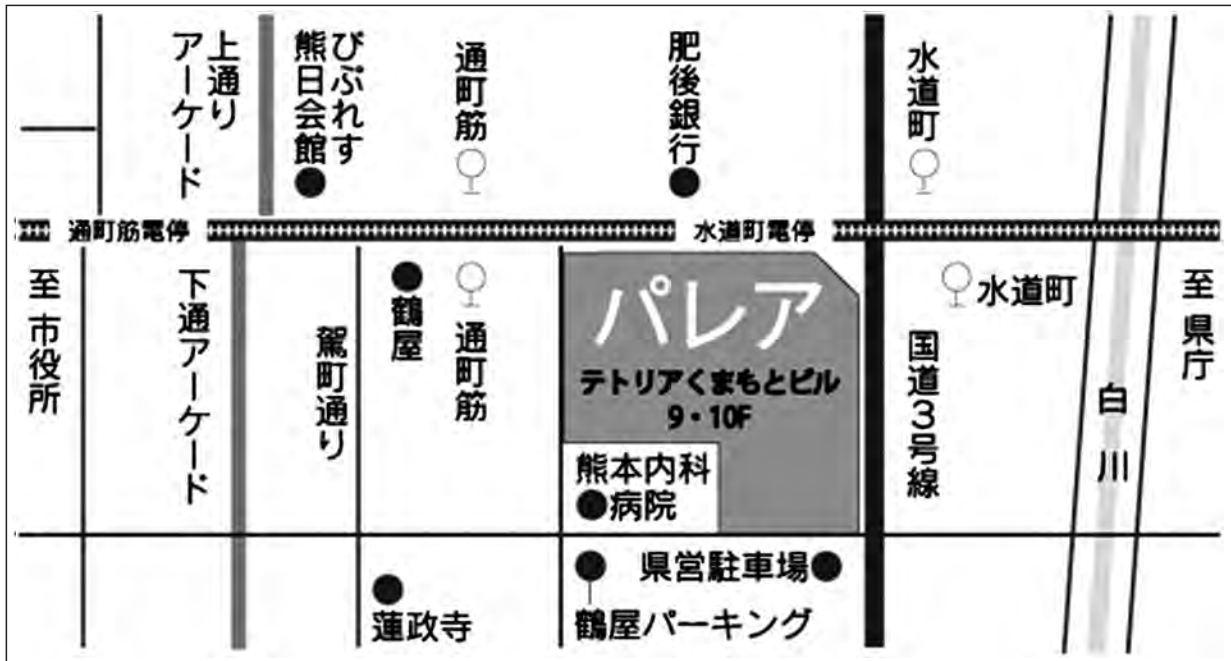
筆頭発表者名

演題発表に関連し、開示すべき利益相反(COI)関係にある企業・法人組織や営利を目的とした団体などとして、

①顧問:	<input type="checkbox"/>	製薬
②株保有・利益:	<input type="checkbox"/>	製薬
③特許使用料:	<input type="checkbox"/>	製薬
④講演料:	<input type="checkbox"/>	製薬
⑤原稿料:	<input type="checkbox"/>	製薬
⑥受託研究・共同研究費:	<input type="checkbox"/>	製薬
⑦奨学寄付金:	<input type="checkbox"/>	製薬
⑧寄付講座所属:	<input type="checkbox"/>	製薬
⑨贈答品などの報酬:	<input type="checkbox"/>	製薬

開示すべき内容がある項目のみ記載

## 交通案内



※お車でお越しの場合には近隣の駐車場をご利用ください。

### JR 熊本駅から

- 市電：23分（「水道町」電停下車）
- 熊本都市バス、九州産交バス、熊本電鉄バス、熊本バス：17分（「水道町」バス停下車）、15分（「通町筋」バス停下車）
- タクシー：15分

### 熊本交通センターから

- 市電：11分（「辛島町」電停乗車～「水道町」電停下車）
- 熊本都市バス、九州産交バス、熊本電鉄バス、熊本バス：8分（「水道町」バス停下車）、6分（「通町筋」バス停下車）
- タクシー：5分

### 熊本空港から

- 九州産交バス（空港専用リムジンバス）で40分、「通町筋」バス停下車

### 九州自動車道

- 益城熊本空港インターチェンジから 車で30分（約7.5km）
- 熊本インターチェンジから 車で30分（約7.8km）

日本皮膚科学会 第238回 熊本地方会 9月3日(日曜日)

9:00～	受付
9:30～10:20	<p><b>モーニングセミナー</b></p> <p>安田 正人 先生 群馬大学大学院医学系研究科 皮膚科学 准教授  山崎 直也 先生 国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 科長</p> <p>協賛：ノバルティスファーマ株式会社</p>
10:30～11:10	<p><b>スポンサードセミナーⅠ</b></p> <p>米倉 健太郎 先生 今村総合病院 皮膚科 主任部長</p> <p>協賛：大鵬薬品工業株式会社</p>
11:20～12:00	<p><b>スポンサードセミナーⅡ</b></p> <p>益田 浩司 先生 京都府立医科大学大学院医学研究科 皮膚科学 准教授</p> <p>協賛：マルホ株式会社</p>
12:10～12:50	<p><b>スポンサードセミナーⅢ</b></p> <p>澤田 雄宇 先生 産業医科大学医学部 皮膚科学教室 教授</p> <p>協賛：鳥居薬品株式会社</p>
12:50～13:00	休憩
13:00～13:40	<p><b>ランチョンセミナー</b></p> <p>戸倉 新樹 先生 中東遠総合医療センター 皮膚科・皮膚腫瘍科 参与  アレルギー疾患研究センター長／診療部長</p> <p>協賛：サノフィ株式会社</p>
13:40～13:50	休憩
13:50～15:50	<p><b>一般演題</b></p> <p>皮膚科領域講習 1単位（日本専門医機構単位認定済）</p>

9:30～10:20 モーニングセミナー

9:30～9:55 モーニングセミナーⅠ

座長：中井 浩三

安田 正人 先生

群馬大学大学院医学系研究科 皮膚科学 准教授

「乾癬バイオ三国時代の終焉？  
～セクキヌマブは生き残れるのか？～」

9:55～10:20 モーニングセミナーⅡ

座長：松下 茂人

山崎 直也 先生

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 科長

「メラノーマを治すー診断と治療のポイントー」

協賛：ノバルティスファーマ株式会社

10:30～11:10 スポンサーセミナーⅠ

座長：久保 亮治

米倉 健太郎 先生

今村総合病院 皮膚科 主任部長

「当科における掌蹠膿疱症に対するグセルクマブの  
使用経験とHTLV-キャリアの乾癬治療」

協賛：大鵬薬品工業株式会社



11:20～12:00 スポンサーセミナーⅡ

座長：川村 龍吉

益田 浩司 先生

京都府立医科大学大学院医学研究科 皮膚科学 准教授

「痒みをターゲットにしたアトピー性皮膚炎治療  
－ミチーガの使用経験－」

協賛：マルホ株式会社

12:10～12:50 スポンサーセミナーⅢ

座長：福島 聡

澤田 雄宇 先生

産業医科大学医学部 皮膚科学教室 教授

「アトピー性皮膚炎におけるコレクチム選択の重要性」

協賛：鳥居薬品株式会社

12:50～13:00 休憩

13:00～13:40 ランチョンセミナー

座長：本田 哲也

戸倉 新樹 先生

中東遠総合医療センター 皮膚科・皮膚腫瘍科 参与  
アレルギー疾患研究センター長／診療部長

「ここまで進んだ結節性痒疹の治療」

協賛：サノフィ株式会社

13:40～13:50 休憩

13:50～15:50 一般演題

皮膚科領域講習（1単位）

13:50～14:56

座長：柏田 香代

## 1. ミニレクチャー（2）なぜ外用/内服抗生物質は効かないことがあるのか

○池田 勇（社会保険大牟田天領病院）

〈皮膚科の日常診療のヒントとなることについてのミニレクチャー2回めです〉

毛包炎やせつ、狭い範囲の蜂巣炎など軽症と判断される皮膚感染症に対しては、しばしば硫酸ゲンタマイシン軟膏やセフカペンピボキシルの内服が処方される。しかし期待された効果を示すことは少なく、自潰・排膿により軽快したり、悪化して注射剤への移行や切開排膿を要することも多い。これはなぜか？製薬会社が自社製品の情報として提供するインタビューフォームなどから、その理由を探る。

## 2. ホスラブコナゾールで治療したテルビナフィン耐性 *Trichophyton rubrum* による爪白癬

○野口博光（上益城郡嘉島町）、樋口紗羅（防衛医科大）、久保正英（上益城郡嘉島町）、  
廣岡 実（宇城市）、加納 壘（帝京大真菌研究センター）、柏田香代、福島 聡（熊本大）

81歳男で2型糖尿病を合併。7年前にテルビナフィンを股部白癬に外用していた。臀部の体部白癬で初診、分離菌はSQLE遺伝子に点変異（Phe397Leu）を認めテルビナフィン耐性 *T. rubrum* であった。1か月後の再診時に体部白癬はルリコナゾール外用で治癒したが、右全趾の爪白癬があり母趾爪の感染面積は86%、爪の厚さ2.5mm、直接鏡検とPAS染色でdermatophytomaを認めた。ホスラブコナゾール3か月の内服で6か月後の感染面積は46%であったが、10か月後新たな混濁が出現し感染面積が拡大した。分離菌は点変異に加えて欠失（Tyr394del）を認めMIC（ $\mu\text{g}/\text{mL}$ ）はテルビナフィン32、ルリコナゾール<0.03、ホスラブコナゾール<0.03であった。ホスラブコナゾール8か月連続投与を行い治癒し副作用はなかった。36か月後の現在再発はない。なお薬代は医院負担とした。

## 3. 保存的治療により治癒できた溶連菌性壊死性軟部組織感染症の1例

○石橋卓行、哈 斯塔、中原智史、牧野公治（熊本医療センター）

54歳、男性。HbA1c 8.2%、eGFR 35.9、BMI 33.6。初診1週間前に発熱、左下腿の腫脹・発赤・疼痛を生じ、当科を紹介受診した。初診時、左下腿屈側に紅斑、大水疱が広がり、黒色壊死が点在して

いた。組織から *S. dysgalactiae* が培出された。ABPC/SBT 9 g/日を点滴し、足首付近の色素沈着と炎症所見が強く下肢静脈うっ滞が示唆されたので鎮子を併用した弾性包帯圧迫療法と間欠的空気圧マッサージ、下肢筋力増強運動も行った。デブリドマンは基本的にスルファジアジン銀クリームを外用しつつ黒色壊死の範囲に限りベッドサイドで行った。深筋膜は概ね保たれており浅筋膜レベルの壊死性軟部組織感染症と診断した。入院約2週間後から肉芽が見え始め、約1ヶ月半で潰瘍は縮小し全て赤色肉芽で覆われたので入院61日後に自宅退院した。壊死性軟部組織感染症の治療には、広範囲のデブリドマン、時に肢切断が必要なのが一般的だが、適正な抗菌薬使用や理学療法の併用、感染部位の見極めにより保存的治療が可能な場合もある。

---

## 4. 日本紅斑熱の3例

○山下淳二、押川由佳、城野剛充（熊本労災病院）

症例1：71歳女。初診3日前より発熱があり、次第に全身に紅斑が出現したため当院を受診した。全身に播種状紅斑を認めるとともに大腿内側に痂皮を認めた。

症例2：68歳男。初診1週間前より発熱があり下肢に紅斑が出現した。40℃台の発熱と意識障害のため当院へ救急搬送された。全身に播種状紅斑を認めたことから日本紅斑熱を疑い全身を隈無く検したが、マダニの刺し口を認めることはできなかった。

症例3：93歳女。自宅で体動困難となっているところを家族に発見され当院へ救急搬送された。来院時の血圧は50 mmHg 台でショックとなっていた。左前腕に痂皮を認める以外に皮疹は認めなかった。いずれの3例も入院日よりMINOを投与し、速やかに全身状態の改善を得られた。保健所の行政検査にて日本紅斑熱の確定診断となった。

---

## 5. ざ瘡治療に Vbeam® を併用した有効例

○市原麻子、天野富紀子、池田美佳（熊本市）

Vbeam® は波長595 nm のロングパルスダイレーザーで、レーザー光はヘモグロビンに選択的に吸収され、血管内壁が熱破壊されて血管を閉塞させる。保険適応の乳児血管腫や毛細血管奇形、顔面毛細血管拡張のみならず、ざ瘡やざ瘡瘢痕、肥厚性瘢痕やケロイド、尋常性疣贅などに応用される。当院ではアダパレンや過酸化ベンゾイルの外用、抗菌薬、漢方薬など保険診療のざ瘡治療を行っているが、難治な症例がある。そのような症例に対し、前述の治療薬と併用して Vbeam® 照射を行っている。パルス幅10~20 ms、出力8-10 J/cm<sup>2</sup>、DCD 40/20 ms の設定で、症例によってはショートパルスを重ねて照射し、4~6週毎に4~6回照射することが多い。急性期の膿疱や紅色丘疹、炎症後紅斑に効果的で、外用薬では効果の乏しい肥厚性瘢痕や陥凹性瘢痕にも有効であった。また、Vbeam® には真皮コラーゲンの再構築を促し、小じわの改善、張りのある肌へ導く美肌効果も期待できる。

## 6. 皮膚腫瘍切除時の局所麻酔量

○赤松洋子、池川法子（下関医療センター）、石原 剛（熊本市）、  
森永俊彦（下関医療センター麻酔科）

2023年1月～6月の当科の皮膚腫瘍切除時に使用した局所麻酔薬（10万倍アドレナリン含有1%リドカイン；1%キシロカインE）の量を retrospective に調べた。4名の術者による19例の集計から算出した数式では、腫瘍の切除範囲の長径（mm）× 直行する最大径（mm）× 0.0098 ml となった。皮膚科医は、皮膚生検・小手術で局所麻酔を行うことが多いが、リドカインによる浸潤麻酔は疼痛を伴うため、必要最小限での除痛を目指すべきである。適正な量を知ることが必要十分な浸潤麻酔を行う上で重要である。

14:57～15:52

座長：宮下 梓

## 7. 自家培養表皮、自家皮膚細胞移植用キット（RECELL<sup>®</sup>）を用いて治療した熱傷の一例

○久保陽介、林 大貴、吉野雄一郎（熊本赤十字病院）

85歳女性。屋外でゴミを焼却していたところ、火が燃え上がったため足で消火しようとして着衣に引火して受傷。右前腕、両手、臀部～両下肢に30% TBSA（Ⅱ度5%、Ⅲ度25%）を認め、熱傷指数（BI）27.5、熱傷予後指数（PBI）112.5であった。以前提示した RECELL 登場後の広範囲熱傷に対する当院での治療戦略に基づき、本症例の治療を行ったので供覧する。自家培養表皮、RECELL を併用して治療を行うことで、手術回数の減少、採皮部の面積の縮小、治癒までの期間の短縮および ADL の維持が得られた。

## 8. IgA 血管炎との鑑別を要したベーチェット病の一例

○小原千明、宮下加奈子、松尾敦子（くまもと森都総合病院）

32歳男性。10代よりアフタ性口内炎を繰り返しており、近医皮膚科でコルヒチンを処方されていた。初診2週間前に両膝関節痛と咽頭痛が出現、耳鼻科で咽頭潰瘍に対して抗ウイルス剤を処方され、コルヒチンが中止となった。4日前より顔や四肢の皮疹が出現し当科紹介受診。初診時、口腔粘膜にアフタ性潰瘍多発、腹部に毛囊炎様皮疹、下顎部に浸潤性紅斑、両下腿～足背に palpable purpura の多発を認めた。病理組織学的所見（下腿の紫斑）：真皮から脂肪織にかけて血管・付属器周囲に好中球を主体とする炎症細胞浸潤を認め、真皮の血管壁の膨化・フィブリノイド変性も認めた。入院11日目に腹痛が出現し内視鏡検査にて十二指腸球部および回腸末端にびらん・小潰瘍を認めた。IgA 血管炎との鑑別に悩んだが、病理所見と蛍光抗体直接法陰性より、ベーチェット病による皮膚血管炎、腸管病変と考えた。プレドニゾロン 30 mg/日の投与で症状は全て軽快し、漸減後も再燃せずに経過している。文献的考察を加え報告する。

## 9. 掌蹠に生じた好酸球性膿疱性毛包炎の1例

○稲葉かずは、金子彰良、島田秀一、青井 淳、福島 聡（熊本大）

63歳男性。当科初診2年前に顔面の紅斑が出現した。その後体幹・四肢に皮疹が拡大し複数皮膚科を受診したが難治であった。1年前から掌蹠に痒疹を伴う膿疱が出現し、前医で掌蹠膿疱症を疑われステロイド外用薬や活性化ビタミンD3外用薬などで加療されたが症状が遷延したため当科紹介となった。顎部と手掌から採取した病理組織において毛包周囲の好酸球浸潤と表皮内に好酸球を含む微小膿疱を認めたため、好酸球性膿疱性毛包炎と診断した。インドメタシン内服・外用を開始したところ症状は軽快した。掌蹠に生じる好酸球性膿疱性毛包炎の報告は比較的少なく、他疾患との鑑別点や発生機序についての文献的考察を含めて報告する。

---

## 10. 胃癌術後の肝転移に対し免疫チェックポイント阻害薬使用中に線状扁平苔癬を認めた1例

○梶原彩加、木村俊寛、栗山春香、福島 聡（熊本大）

64歳男性。胃癌術後化学療法中に肝転移を認め、Nivolumab+S-1療法を開始された。1ヶ月後の2コース目投与時に左上肢等に紅斑を認め、10日後に紅斑が拡大したため当科初診となった。診察時、左体幹部や上下肢に軽度浸潤を触れる紅斑を認め、大部分でBlaschko線に沿った配列を呈していた。病理組織では表皮基底部の液状変性が目立ち、真皮浅層では血管周囲性に炎症細胞浸潤がみられ、線状扁平苔癬と診断した。抗アレルギー剤2剤内服およびステロイド外用にて1ヶ月後には皮疹は消失し、以降再燃は認めていない。免疫チェックポイント阻害薬による扁平苔癬型薬疹の報告は散見されるが、線状扁平苔癬の報告はかなり稀であり、文献的考察を交えて報告する。

---

## 11. アカツキ病と鑑別を要し、特異な外観を呈する点状掌蹠角化症と考えられた1例

○城野剛充、押川由佳、山下淳二（熊本労災病院）

84歳女性。X年7月に意識障害にて当院救急外来に搬送となった。意識障害はCOVID-19感染による発熱・脱水・栄養失調を契機とした代謝性アシドーシスと徐脈性不整脈が原因と考えられた。元々ADLは自立していたが、長期入浴しておらず、体幹・四肢にはアカツキ病を認めていた。掌蹠には棘状の角化性円柱を多数認めた。入院加療となり保清可能になるとアカツキ病は改善も掌蹠病変は不変。意識障害改善後の問診にて掌蹠病変は20歳頃に出現し、その後たびたび他人から同病変を気持ち悪がられ社会と途絶する要因となった事が判明した。皮膚生検にてエクリン汗腺の表皮内導管部に著明な角化を認めた。特記すべき既往歴はなかった。臨床所見・経過から点状掌蹠角化症の亜型と考えられた。文献的考察を含め報告する。

## \* おしらせ \*

### ○学会参加費について

〈熊本地方会会員〉

受付または事前登録の際に学会参加費 1,000円をお支払ください。

〈熊本地方会非会員〉

受付または事前登録の際に学会参加費 5,000円をお支払ください。

熊本地方会会員でない先生のうち一般演題発表をされる先生は参加費 1,000円をお支払ください。

### ○一般演題：講演時間7分、質疑応答4分

### ○PC映写とします。(画面比は16：9を推奨いたします)

### ○PC：発表会場にてご用意するPCはWindows Microsoft PowerPoint 2019です。

Power Pointにて作成したスライドが映写可能です(受付可能データはWindows Microsoft PowerPoint 2013以降※最新はver. 2019)。

ご自身のPCを使用される場合には予め事務局までお問い合わせ下さい。Macの場合は必ず電源アダプター、HDMI出力端子変換をご持参ください。(D-sub15pin端子はお受けできません)

持ち込み可能メディア：USBメモリ

**※当日PC受付を設置いたします。セッション30分前までに受付にてご確認をお願いいたします。**

スライドの前進・後退はご自身で操作してください。

**後実績受講証の受付時間は9時00分～14時05分までとなっております。**

**受付時間を過ぎての受講証の発行は行いません。ご了承のほどお願い申し上げます。**

### ○新型コロナウイルス感染症防止対策について

具合の悪い方、発熱等の風邪症状がある方、濃厚接触者となった場合で接触から2週間を経過していない方は、会場参加をお控えください。

会場では常時マスクを着用し、こまめな手洗い、咳エチケットを徹底してください。会場にマスクは準備いたしませんので、各自ご準備ください。

会場内では密接を避け、人と人との間隔(原則2m少なくとも1m以上)を十分確保してください。

セミナーご担当のスポンサー様は、ゴミの回収時には必要に応じてマスクや手袋を着用してください。

モーニングセミナー

食事なし



効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報については電子添文をご参照ください。

ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤 薬価基準収載

# オルミエント錠 4mg/2mg

olumiant® (baricitinib) tablets バリシチニブ錠

創薬・処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること



製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086 神戸市中央区磯上通5丁目1番28号

Lilly



ヒト化抗ヒト IL-17Aモノクローナル抗体製剤  
生物由来製品・創薬・処方箋医薬品\*

# トルツ® 皮下注 80mg オートインジェクター 皮下注 80mg シリンジ

イクセクズマブ(遺伝子組換え)注射液  
\*注意—医師等の処方箋により使用すること

薬価基準収載

taltz®  
(ixekizumab)  
injection

医療従事者向け



<https://taltz-doctor.jp>

患者さん向け



<https://taltz-patient.jp>

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報については、電子添文をご参照ください。

製造販売元(資料請求先)

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086 神戸市中央区磯上通5丁目1番28号

●トルツ®の情報はインターネットでご覧になれます。

PP-IX-JP-4797  
2022年7月作成

# たった一度のいのちと歩く。

## 私たちの志

ここにいる責任と幸福。

私たちの前には、いつもかけがえのないいのちがあり、  
祝福されて生まれ、いつくしみの中で育ち、夢に胸を打ち、  
しあわせになることを願って生きるいのち。  
まず、私たちは、この地球上でもっとも大切なもの、  
いのちの真実を知ること。  
そのために、私たち製薬会社にできることは無数にある。

自分たちを信じよう。自分たちの力を、自分たち  
私たちは、決して大きな会社ではない。でも、  
どこにもない歴史があり、どこにもマネのできない  
そしてどこにも真に優れた人材がいっぱい。  
困難をおそれない勇氣を持とう。常盤を  
本業とは、ただの成長ではない。飛躍を  
その真は、現状に満足する者には永久  
つくるものは、薬だけではない。私たちが  
人がどれほど生きることと願って  
医療に従事する人がどれほどひと  
人間に与えられた感受性をサビつ  
世界を救うのは強さだけではなく、  
人間性、やさしさが必要

最高のチームになろう。どんな  
力をあわせた人間というものか。ど  
スピードをあげよう。いまここ  
私たちは、その願いがどんな  
急ぐ。走ってはいけない。止  
そして、どんな時も誠実であり  
私たちは薬をつくっている。人のいのち

仕事は、人をしあわせにできる。いつも、私たちはそのことを忘れないでいよう。  
私たちは、さまざまな場所で生まれ、さまざまな時間を経て、さながら奇蹟のように、  
この仕事、この会社、この仲間に出会った。そのことを心からよろこぼう。  
そして、いまここにいる自分に感謝し、その使命に心血をそそぎ、かけがえのない  
いのちのために働くことを、誇りとしよう。  
人間の情熱を、人間のために使うしあわせ。私たちは、ひとりひとりが協和キリンです。  
たった一度の、いのちと歩く。



私たちの志  検索





J-TEC  
Autologous  
Cultured  
Epidermis

# ジェイス®

## 自家培養表皮

指定再生医療等製品

ジェイスに関するお問い合わせは

医療従事者専用

TEL: 0533-67-3682

受付時間: 9:00~17:00

ジェイス 承認番号 21900FZX00039001  
承認年月日 2007年10月29日  
一般的名称 ヒト(自己)表皮由来細胞シート  
類別 ヒト細胞加工製品 01 ヒト体細胞加工製品

保険適用 特定保険医療材料

● 効能、効果又は性能、警告、禁忌・禁止を含む使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書等をご参照下さい。

製造販売元

株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング

<https://www.jp-te.co.jp>

J-TEC

検索

ジェイスの使用に関する情報、安全性に関する最新の情報は、ホームページでご確認ください。

<2022年10月 作成>

重症熱傷、先天性巨大色素性母斑  
栄養障害型表皮水疱症 および  
接合部型表皮水疱症の治療に貢献する、  
日本初の再生医療製品。

ジェイスは、動物由来の原料（ウシ血清、マウス由来細胞及びブタ膵臓由来トリプシン）を用いて製造しています。安全性確保のためにウイルス試験等を実施していますが、動物由来原材料を使用していることに起因する感染症の危険性を完全に排除できないことから、本品は疾病の治療上の必要性を検討の上、必要最小限の使用にとどめてください。

ジェイスは、患者自身の皮膚組織を採取し、分離した表皮細胞を培養し、シート状に形成して患者自身に使用する「自家培養表皮」です。

### 【効能、効果又は性能】

#### 【重症熱傷】

自家植皮のための患部面積が確保できない重篤な広範囲熱傷で、かつ、受傷面積として深達性Ⅱ度熱傷創及びⅢ度熱傷創の合計面積が体表面積の30%以上の熱傷を適応対象としています。

表皮細胞シートは、Ⅲ度熱傷創において、再構築された真皮に適用し、創を閉鎖することを目的とします。真皮の再構築は、原則として同種皮膚移植によって行ってください。

なお、深達性Ⅱ度熱傷創への使用は、Ⅲ度熱傷と深達性Ⅱ度熱傷が混在し、分けて治療することが困難な場合に限ります。

#### 【先天性巨大色素性母斑】

表皮細胞シートは、先天性巨大色素性母斑を切除した後の創部に適用し創を閉鎖することを目的とします。

#### 【栄養障害型表皮水疱症および接合部型表皮水疱症】

難治性又は再発性のびらん・潰瘍を有する栄養障害型又は接合部型表皮水疱症の患者を適応対象としています。表皮細胞シートは、難治性又は再発性のびらん・潰瘍部に適用し、上皮化させることを目的とします。



hvc  
human health care

## 患者様の想いを見つめて、 薬は生まれる。

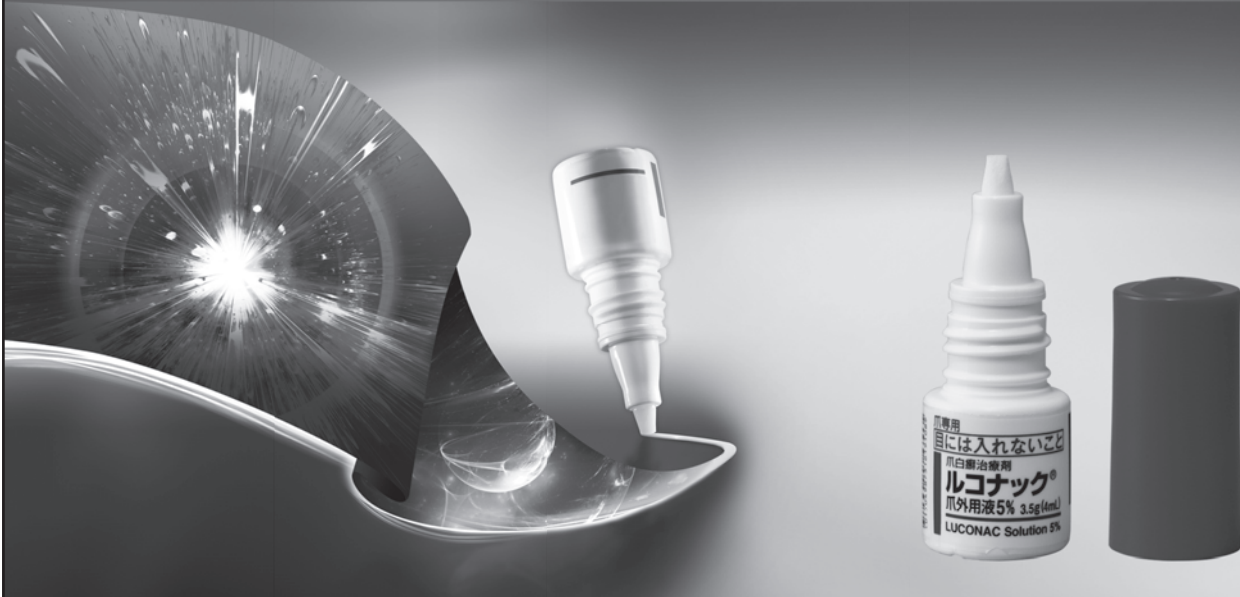
顕微鏡を覗く日も、薬をお届けする日も、見つめています。  
病気とたたかう人の、言葉にできない痛みや不安。生きることへの希望。  
私たちは、医師のように普段からお会いすることはできませんが、  
そのぶん、患者様の想いにまっすぐ向き合っていたいと思います。  
治療を続けるその人を、勇気づける存在であるために。  
病気を見つめるだけでなく、想いを見つめて、薬は生まれる。  
「ヒューマン・ヘルスケア」。それが、私たちの原点です。

### ヒューマン・ヘルスケア企業 エーザイ



AFUTUREFREEOFLE  
Global Alliance

エーザイはWHOのリンパ系フィラリア病制圧活動を支援しています。



経口抗真菌剤 処方箋医薬品<sup>(注)</sup>

薬価基準収載

# ネイリン<sup>®</sup>カプセル100mg

NAILIN<sup>®</sup> Capsules 100mg ホスラブコナゾール L-リシンエタノール付加物カプセル  
注) 注意-医師等の処方箋により使用すること

爪白癬治療剤

薬価基準収載

# ルコナック<sup>®</sup>爪外用液5%

LUCONAC<sup>®</sup> Solution 5% ルリコナゾール外用液

■ 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては製品添付文書をご参照ください。

製造販売元 (文献請求先及び問い合わせ先)

**佐藤製薬株式会社**

東京都港区元赤坂1丁目5番27号

医薬事業部 フリーダイヤル 0120-310-656

2020年3月作成

# 選択肢をつくる。 希望をつくる。

なんでも選べるこの時代に、  
まだ選択肢が足りない世界があります。  
そこでは、たったひとつの選択肢が生まれることが、  
たくさんの希望につながります。  
だから、田辺三菱製薬はつくります。

病と向き合うすべての人に、希望ある選択肢を。

この国でいちばん長く培ってきた  
薬づくりの力を生かして、  
さまざまな分野で、挑みつづけていきます。  
そこに待っている人がいるかぎり。



田辺三菱製薬

<https://www.mt-pharma.co.jp/>

Hisamitsu®



日本初<sup>®</sup>の

原発性手掌多汗症治療剤

手汗の悩みにこたえたい。

※:原発性手掌多汗症に対し効能又は効果を有する外用剤(保険適用)として

原発性手掌多汗症治療剤

処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

オキシブチニン塩酸塩ローション

薬価基準収載

アポハイド<sup>®</sup>ローション20%  
APOHIDE<sup>®</sup> Lotion 20%

新発売

1g中オキシブチニン塩酸塩200mg含有

2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

- 2.1 閉塞隅角緑内障の患者[抗コリン作用により眼圧が上昇し、症状が悪化するおそれがある。]
- 2.2 下部尿路閉塞疾患(前立腺肥大等)による排尿障害のある患者[抗コリン作用により排尿時の膀胱収縮が抑制され、症状が悪化するおそれがある。][9.1.1、11.1.3参照]
- 2.3 重篤な心疾患のある患者[抗コリン作用により頻脈、心悸亢進を起し心臓の仕事量が増加するおそれがある。]
- 2.4 腸閉塞又は麻痺性イレウスの患者[抗コリン作用により胃腸の平滑筋の収縮及び運動が抑制され、症状が悪化するおそれがある。][11.1.2参照]
- 2.5 重症筋無力症の患者[抗コリン作用により筋緊張の低下がみられ症状が悪化するおそれがある。]
- 2.6 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

4. 効能又は効果

原発性手掌多汗症

6. 用法及び用量

1日1回、就寝前に適量を両手掌全体に塗布する。

7. 用法及び用量に関連する注意

1回の塗布量は、両手掌に対しポンプ5押し分を目安とすること。

8. 重要な基本的注意

- 8.1 抗コリン作用により、眼の調節障害(視力障害、霧視等)、めまい、眠気があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明すること。
- 8.2 発汗が促進される環境下では、本剤の発汗抑制作用により、体温が上昇するおそれがある。熱中症を疑う症状があらわれた場合には、適切な処置を行うよう患者に指導すること。
- 8.3 抗コリン作用により、胃腸の平滑筋の収縮及び運動が抑制され、消化管運動が低下するおそれがある。消化器症状があらわれた場合は使用を中止し、医療機関を受診するよう患者に指導すること。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

- 9.1 合併症・既往歴等のある患者
9.1.1 下部尿路閉塞疾患(前立腺肥大等)を合併している患者(排尿障害のある患者を除く)
抗コリン作用により、尿閉を誘発するおそれがある。[2.2、11.1.3参照]
- 9.1.2 甲状腺機能亢進症の患者
抗コリン作用により、頻脈等の交感神経興奮症状が悪化するおそれがある。
- 9.1.3 うっ血性心不全の患者
代償性交感神経系の亢進を更に亢進させるおそれがある。
- 9.1.4 不整脈のある患者
頻脈性の不整脈を有している患者では、副交感神経遮断作用により交感神経が優位にたち、心拍数の増加等が起るおそれがある。
- 9.1.5 潰瘍性大腸炎の患者
中毒性巨大結腸があらわれるおそれがある。
- 9.1.6 パーキンソン症状又は脳血管障害のある患者
症状の悪化あるいは精神神経症状があらわれるおそれがある。
- 9.1.7 認知症又は認知機能障害のある患者
抗コリン作用により、症状が悪化するおそれがある。

9.1.8 塗布部位に創傷や湿疹・皮膚炎等がみられる患者

創傷や湿疹、皮膚炎等がある部位への使用は避けること。体内移行量が増加し、抗コリン作用に基づく副作用があらわれやすくなる可能性がある。

9.2 腎機能障害患者

9.2.1 重篤な腎機能障害のある患者
腎排泄が遅延するおそれがある。

9.3 肝機能障害患者

9.3.1 重篤な肝機能障害のある患者
主として肝で代謝されるため、副作用が発現しやすくなるおそれがある。[16.4参照]

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には使用しないことが望ましい。

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。動物実験(ラット)で乳汁への移行が報告されている。

9.7 小児等

12歳未満の小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

9.8 高齢者

患者の状態を観察しながら慎重に投与すること。一般に生理機能が低下していることが多い。

10. 相互作用

本剤は、主として肝の薬物代謝酵素CYP3A4により代謝される。[16.4参照]

10.2 併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
抗コリン作用を有する薬剤 三環系抗うつ剤 フェノチアジン系薬剤 モノアミン酸化酵素阻害剤	□内乾燥、便秘、排尿困難等があらわれるおそれがある。	抗コリン作用が増強されるおそれがある。
CYP3A4を阻害する薬剤 ケトコナゾール イトラコナゾール等		これらの薬剤はCYP3A4を強力に阻害し、併用によりオキシブチニンの血漿中濃度が上昇する可能性がある。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副作用

- 11.1.1 血小板減少(頻度不明)
- 11.1.2 麻痺性イレウス(頻度不明)
著しい便秘、腹部膨満等があらわれた場合には使用を中止し、適切な処置を行うこと。[2.4参照]
- 11.1.3 尿閉(頻度不明)
[2.2、9.1.1参照]

11.2 その他の副作用

種類	頻度	1~5%未満	0.1~1%未満
皮膚	適用部位皮膚炎、適用部位そう痒感、適用部位湿疹、皮脂欠乏症		適用部位紅斑、皮膚剥脱
消化器	□渴		□角口唇炎
その他			尿中ブドウ糖陽性

21. 承認条件

医薬品リスク管理計画を策定の上、適切に実施すること。

- その他の注意事項等情報については、電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元 久光製薬株式会社 〒841-0017 鳥栖市田代大官町408番地

文献請求先及び問い合わせ先: お客様相談室 〒135-6008 東京都江東区豊洲三丁目3番3号  
TEL. 0120-381332 FAX. (03)5293-1723  
受付時間 / 9:00-17:50(土日・祝日・会社休日を除く)  
URL: <https://www.hisamitsu.co.jp/medical/index.html>



2023年6月作成

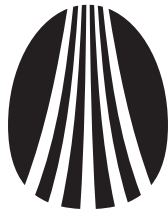
まだないくすりを  
創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。

世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。

明日を変える一錠を創る。

アステラスの、しごとです。



爪白癬治療剤

エフィナコナゾール外用液

**クレナフィン<sup>®</sup>爪外用液10%**

処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

**GLENAFIN<sup>®</sup> Topical Solution 10%**

薬価基準収載



原発性腋窩多汗症治療剤

薬価基準収載

**エクロック<sup>®</sup>ゲル5%**

ソフピロニウム臭化物ゲル

**ECCLOCK<sup>®</sup> gel**

処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

●各製品の効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については電子添文をご参照ください。



KAKEN

製造販売元〔文献請求先及び問い合わせ先〕

**科研製薬株式会社**

東京都文京区本駒込二丁目28番8号  
医薬品情報サービス室

2CE02AK  
(2022年5月作成)

トータルヘルスケア企業として、  
これからも、さまざまな人生のそばに。

## Pharmaceuticals Nutraceuticals

大塚製薬は、“Otsuka-people creating new products for better health worldwide”の企業理念のもと、疾病の診断から治療までを担う医療関連事業と、日々の健康の維持・増進をサポートするニュートラシューティカルズ関連事業からなる両輪事業の強みを活かして、さまざまな社会課題や健康課題に取り組んでまいります。

 Otsuka 大塚製薬







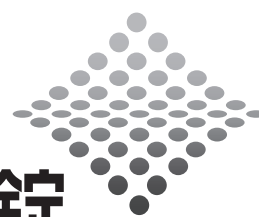
ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤 薬価基準収載

# サイバインコ錠

50mg | 100mg | 200mg

**CIBINQO<sup>®</sup> Tablets** アプロシチニブ錠

劇薬 処方箋医薬品<sup>注</sup> 注)注意-医師等の処方箋により使用すること



●効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。

製造販売

**ファイザー株式会社**

〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7

文献請求先及び製品の問い合わせ先：  
製品情報センター 学術情報ダイヤル 0120-664-467  
<https://pfizerpro.jp/> (PfizerPRO)にも製品関連情報を掲載

販売情報提供活動に関するご意見：  
0120-407-947  
<https://www.pfizer.co.jp/pfizer/contact/index.html>

CIB72M008A  
2022年7月作成

ENDOPATH<sup>®</sup>  
XCEL Trocar series



PDS PLUS<sup>®</sup>



STRATAFIX<sup>®</sup>  
Spiral PDS Plus<sup>®</sup>

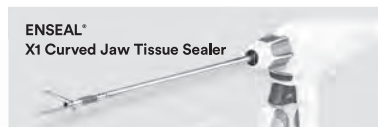


Powered ECHELON FLEX<sup>®</sup>+  
GST<sup>®</sup> System



## Reimagining how we heal™

ENSEAL<sup>®</sup>  
X1 Curved Jaw Tissue Sealer



DERMABOND PRINEO<sup>®</sup>



SURGIFLO<sup>®</sup>



SURGICEL<sup>®</sup> Powder  
Absorbable Hemostat



HARMONIC<sup>®</sup> 1100

HARMONIC  
FOCUS<sup>®</sup>+



SURGICEL SNOW<sup>®</sup>  
Absorbable Hemostat



SURGICEL<sup>®</sup>  
ABSORBABLE HEMOSTAT

ECHELON CIRCULAR<sup>®</sup>  
Powered Stapler



# ETHICON

Johson-Johson SURGICAL TECHNOLOGIES

製造販売元：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカルカンパニー  
〒101-0065 東京都千代田区西神田 3-5-2 TEL.0120-160-834

231371-221031  
©J&J 2022

販売名：エンドスコピック パワード リニヤー カッター 認証番号：22500BZX00396000  
販売名：GSTカートリッジ 承認番号：22700BZX00155000  
販売名：エシロン サークュラー パワードステイプラー 承認番号：30100BZX00156000  
販売名：エンドパス トロカークラスシステム 認証番号：21900BZX00882000  
販売名：ハーモニック 1100 シアーズ 承認番号：30300BZX00138000  
販売名：エンシール X1 ティシューシーラー 承認番号：30200BZX00391000  
販売名：ハーモニック FOCUS プラス 承認番号：22700BZX00411000

販売名：STRATAFIX Spiral PDS プラス 承認番号：22900BZX00123000  
販売名：PDS プラス 承認番号：22300BZX00333000  
販売名：ダーマボンド プリネオ 届出番号：13B1X00204ME0010  
販売名：サージフロ<sup>®</sup> 承認番号：23100BZX00112000  
販売名：サージセル<sup>®</sup>・パウダー・アブソーパブル・ヘモスタット 承認番号：30200BZX00082000  
販売名：サージセル スノー・アブソーパブル・ヘモスタット 承認番号：30300BZX00042000  
販売名：サージセル・アブソーパブル・ヘモスタット 医薬品承認番号：14700AMY00205000

承認番号：22900BZX00123000  
承認番号：22300BZX00333000  
届出番号：13B1X00204ME0010  
承認番号：23100BZX00112000  
承認番号：30200BZX00082000  
承認番号：30300BZX00042000  
医薬品承認番号：14700AMY00205000



生物由来製品 劇薬 処方箋医薬品<sup>※</sup>

ヒト型抗ヒトTNF $\alpha$ モノクローナル抗体製剤

薬価基準収載

**ヒュミラ**® 皮下注 40mg シリンジ 0.4mL  
 皮下注 80mg シリンジ 0.8mL  
 皮下注 40mg ペン 0.4mL  
 皮下注 80mg ペン 0.8mL

<アダリムマブ (遺伝子組換え) 製剤>

**HUMIRA**®

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること



ヒト化抗ヒトIL-23p19モノクローナル抗体製剤

**スキリージ**®

皮下注 150mg シリンジ 1mL | 皮下注 75mg シリンジ 0.83mL | 皮下注 150mg ペン 1mL

皮下注射用リサンキズマブ (遺伝子組換え) 製剤

**Skyrizi**®

薬価基準収載

生物由来製品 劇薬 処方箋医薬品 (注意—医師等の処方箋により使用すること)



ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤

薬価基準収載

**リンヴォック錠** 30mg / 15mg

ウパダンチニブ水和物錠

**RINVOQ**®

劇薬 処方箋医薬品<sup>※</sup>

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

※効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報等については  
 電子化された添付文書 (電子添文) をご参照ください。

製造販売元

**アッヴィ合同会社**

東京都港区芝浦3-1-21

2023年3月作成

JP-HUMD-230028-1.0

【文献請求先及び問い合わせ先】

くすり相談室

フリーダイヤル 0120-567-874

**abbvie**